

# 浦和大里小コミスクだより

第2号 令和5年10月2日

昨年度から浦和大里小学校は、コミュニティ・スクール（「コミスク」と省略することもあります）となりました。コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校のことをいいます。「学校運営協議会」は、「地域の子どもを地域みんなで育てよう」という理念のもと、地域住民や保護者が学校運営に参画するしくみのことをいいます。

9月21日（木）、第2回学校運営協議会が開催されました。今年度の中間報告と、今後の取組についての検討、そして、目指す子ども像に沿ってそれぞれの立場でできることをまとめた「アクションプラン」の確認を行いました。今回は、「こんな学校にしたい」という子どもの声もプランに反映し、児童アンケートも参考にしながら話し合いが行われました。

## <第2回学校運営協議会で話し合われたこと>

### 学力向上について

こんな意見が出ました



- 国語・算数が好き、と答える児童が増えたことは喜ばしい。
- タブレットを使ってそれぞれのペースで学んでいる様子を見ると、かつての一斉授業との違いを感じる。
- 学び方など、自分で選択することを大切にしていることはよいと思うが、適切な方法を選べるかは分からない。適切に選択できるようにする指導も大切。

### 自己肯定感の育成

こんな意見が出ました

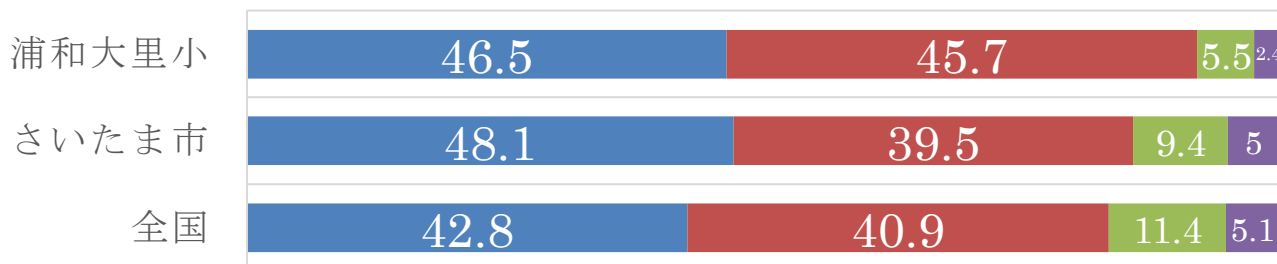


- 困りごとや不安があるときに相談する大人がいる、と答えている児童が多いことに安心した。
- 子どもが失敗を恐れずチャレンジできる心の強さをはぐくんでほしい。

※全国学力学習状況調査（第6学年対象：4月実施）

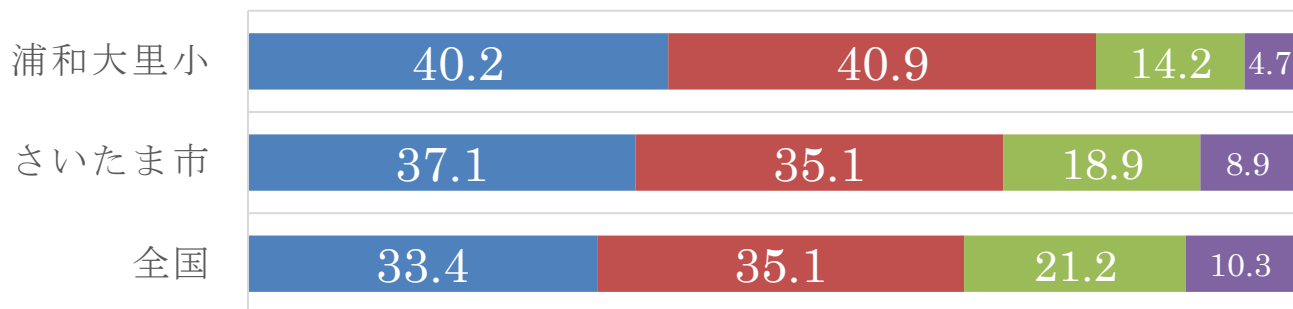
## 自分にはよいところがあると思いますか

- 当てはまる
- どちらかといえば当てはまる
- どちらかといえばあてはまらない
- あてはまらない



## 困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人に いつでも相談できますか

■ 当てはまる ■ どちらかと言えば当てはまる  
■ どちらかと言えば当てはまらない ■ 当てはまらない



### コミスクの充実

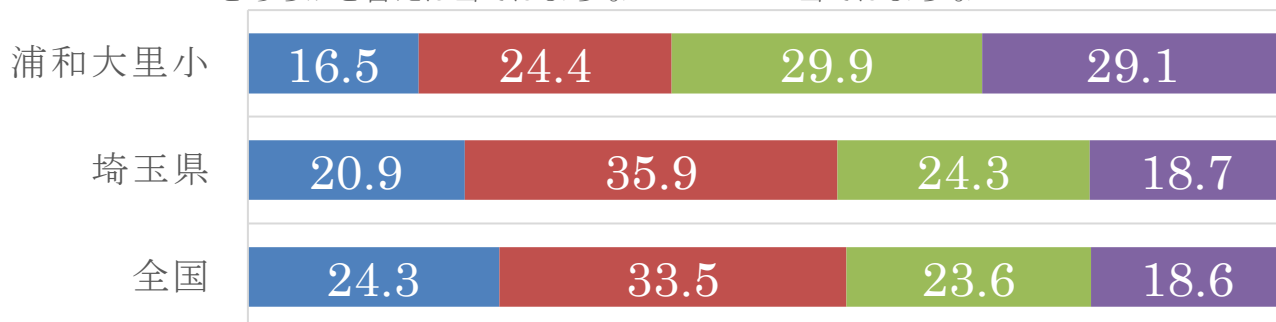
こんな意見が出ました



- 地域をよくするために何かしたいと考える子どもが多いことがとてもうれしい。
- 「子どものためにやってあげたい」という思いで活動してきたが、子どもたちと一緒に何かできることがあるとよいと思った。
- 3年生の「地域の推し」探しや、5年生のSDGsの活動も子どもたちが楽しそうに取り組んでいて頼もしく思った。
- 地域の行事にもっと、もっと参加してほしい。

## 今住んでいる地域の行事に参加していますか

■ 当てはまる ■ どちらかと言えば当てはまる  
■ どちらかと言えば当てはまらない ■ 当てはまらない



## 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

■ 当てはまる ■ どちらかと言えば当てはまる  
■ どちらかと言えば当てはまらない ■ 当てはまらない

